

桜ヶ丘夏祭り2011



今年の夏祭りは、『笑顔と元気で手をつなごう!』という昨年同様のキャッチフレーズで取り組みました。春に大震災があり開催を危ぶみましたが、役員一同で一丸となって取り組んだ結果、『笑顔と元気で手をつなごう!』の気持ちが皆さんに伝わったように思えます。

赤ちゃんからお年寄りまで沢山の方々に来て頂きましたこと、本当に嬉しく感謝いたします。ありがとうございました。

朝、神社においで、厳かに神事がとりおこなわれ、子供達の元気な声で神輿巡行が始まり、楽しい夕べや熱年会の盆踊りと、楽しいイベントが目白押しでした。用意したチケットも早々に売り切れ、嬉しいやら申し訳ないやら・・・。

これからも子供達の笑顔と元気を未来に繋ぎ、そしてお年寄りを思いやる、そんな桜ヶ丘夏祭りにできたらいいなと思いました。

夏祭り実行委員長 小菅 美和子



「夏祭りを通して」
4歳のころから約30年桜ヶ丘に暮らしている私にとって夏祭りは、子供時代にも楽しみにしていた町内のイベントの一つでした。今年縁あってイベント・模擬店担当をさせて頂きましたが、準備中は正直「大変」の一言が口癖になりそうでした。しかし夏祭り当日の大盛り上がり、子どもたちのはしゃぐ姿を目の当たりにし、子ども時代を思い出すとともに夏祭りの準備・運営に携わったことの喜びと桜ヶ丘住民のつながりの大切さを実感することができました。

最後になりましたが、イベントに出演して下さった皆様、準備・片付けにご尽力頂いた皆様、そして夏祭りにご参加下さった皆様心から御礼申し上げます。

イベント・模擬店グループ 前野 篤史



橋川 津津市長



今年も暑い中、無事に神輿巡行を終えることができました。

ご協力くださった皆様お礼申し上げます。

今年の子ども神輿は『がんばろう！日本!』をテーマに、子どもたち一人ひとりが、日本を元気にするメッセージを書いたうちわで作りました。当日は「ワッショイ!」のかげ声が響き渡り、子どもたちの元気パワーを感じていただけたのではないのでしょうか。桜ヶ丘から元気を発信!がんばろう!日本!

桜ヶ丘子ども会会長 西田 直子



「災害時避難訓練を実施」

4月の定期総会において、矢尾会長を隊長とする自主防災隊が発足しました。

本年度事業として、避難訓練の実施に向けて検討を進めてきました。避難訓練時の安否確認に必要不可欠な

「災害時安否確認・要援護者調査」は、7月に完了致しました。

そして、はじめての避難訓練を11月6日に開催する運びとなりました。

・日時：11月6日(日) 秋の大掃除終了後10:35~

①一次避難集合場所への避難と避難者及び家族の安否確認

②安否確認情報の災害本部(自治会館)への報告

以上の体験を家庭内で再確認していただければと考えています。

皆様のご支援とご協力をお願いします。(自主防災隊：立脇 憲一)



「ゴミステーション設置4ヶ月」

便利になった、楽になったという声を多く聞きます。ステーションの運営は各ステーションごととなっています。ルールを守り維持・管理に務めましょう。(※によってはアンケート調査などをして運営をされているところがあります。新しく設置される個所はご参考下さい。)

草津市指定ごみ袋引換券135枚配布有効期限のあるものです。注意してお使いください。またごみの分別も一部変わっています。(子供会のリサイクル活動は今まで通りおこなわれますので、ご協力宜しくお願いいたします。)

子ども夏祭りポスター展示



小学生の描いてくれたポスターです。

みんな力作ばかりです。

ありがとうございました。

